

目標達成計画

作成日:平成 25年 11月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	センター方式が見直されていない御入居者様もいる。時間と共に出来る事や暮らしの希望も変化する。今回の指摘をきっかけに今まで以上に一人ひとりを知る取組みが必要。	「寄り添い日」等を活用して今以上に一人ひとりの意向や希望を把握して取り入れて提供する。	①センター方式の見直し②一人ひとりの役割や希望・可能性に焦点をあてたカンファレンスを実施して日常ケアや寄り添い日に取り入れる	6ヶ月
2	35	立地条件もあり防災訓練は法人内・部署間の協力を重視して実施してきた。結果、地域の防災訓練には参加しているが、施設訓練に地域との連携した具体的な訓練が実施されていない。	協定を結んでいる近隣の工場と具体的に協力した訓練を年に1~2回実施していく方向性をつくる。	法人内の防災委員会・防火管理者に提案して目標達成できるように依頼する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。